

開發的  
新主義  
田中竹次郎編  
學校用珠算書  
卷四

大日本教育會總編		
室	第	
四	〇	三
冊	號	四
	架	國

180  
2  
46

K110.44  
69a  
4

K110.44

69a

田中竹次郎編

卷四 正價 拾錢

開發的 新主義 學校用珠算書

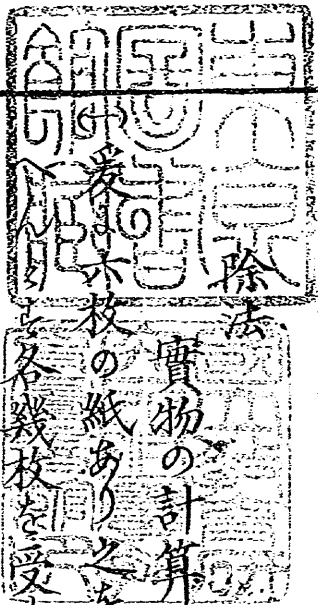
教科書出版所 大黒屋書鋪

明治二十年三月十九日內務省交付

新主義

開發的 學校用珠算書卷之四

京都 田中竹次郎 編



六個を二つゝ等分されぬ幾個あるや  
此筆拾貳本を優等生三人ゝ等々分ち與ふを  
各幾本を得ると思ふや  
拾貳個を三等分されぬ幾個あるや

六個を二つゝ等分されぬ幾個あるや  
此筆拾貳本を優等生三人ゝ等々分ち與ふを  
各幾本を得ると思ふや  
拾貳個を三等分されぬ幾個あるや

珠算書 卷之四

(三) 此書物七冊より代金四拾貳錢あり然らる壹冊より付き幾錢あるや

四拾貳個を七除をせバ幾個とあるや

(四) 予今日金七拾貳錢を以て此木筆八組を買へり壹組の價幾何ありと思ふや

八個を以て七拾二個を除されバ幾個あるや

(五) 金壹圓を以て貳錢の郵便切手を買ふときハ幾枚あるや

百個を二等分されハ何程あるや

(六) 爰に墨七拾五挺あり之を五挺づゝ壹組よきるときハ幾組とあるや

七拾五個を五除するときハ幾個あるや

(七) 或人白米壹斗五升を買ひ五錢を減價せしめ壹圓を拂へり然らる元壹升幾錢の米ありや

百個より五個を加へ十五個を以て除するときハ幾個とあるや

(八) 銀時計七個を金八拾壹圓より買ひ之を賣りて拾圓を利せり此人時計壹個を幾圓より賣りや

八拾壹個より十個を加へ七除されハ何程あるや

(九) 此半紙四折八拾枚を此教場の生徒十五人より分與せんとするに五枚餘る一人の受る所幾枚あるや  
八拾個より五個を減し十五除されハ何程あるや

右の如く或る数を若干に等分して其一部を求め  
或ハ一數ハ他數の幾倍あるを求むるの法を除法  
又ハ割算と云ふ。

其等分すべき數を實數と云ふ。

實數を等分する數を法數又ハ目安と云ふ。

法數を以て實數を分ちたる數を商と云ふ。

除法は於て法實同種の數の外ハ法數ハ皆虚數と  
あるあり故に商ハ實數と同種あり。又法實同種な  
るときハ商ハ虚數より法數の幾倍を頭をあり。  
除法は於て實數ハ法數の幾倍あるやを看出る者  
と。又法數を以て實數を分ち其一部を求むる者と

の二類あり。例之ハ三拾貳錢を以て壹挺八錢の墨  
を買ふときハ幾挺を得るや此の如き問は於てハ  
實數ハ法數の幾倍あるを看出るあり。又筆三拾  
本を五人に分てハ一人前何程あるや此の如き題  
は於てハ其實數を分て其一分を求むべきが如し  
除法を學ぶ者此區別を心得むべきあり。

除算呼聲第一九歸法

段の四	段の三	段の二	段の一
四一 二十二	三一 三十一	二一 天作の五	一進が一十
四二 天作の五	三二 六十二	二進が一十	實略し一十と云
四三 七十二	三進が一十		
四進が一十			

段	の九	の八	の七	の六	の五
九進 <small>が</small> 一十	九五 下加五	八五 六十二	七五 七十一	六五 八十二	五進 <small>が</small> 一十
	九六 下加六	八六 七十四	七六 八十四	六進 <small>が</small> 一十	
	九七 下加七	八七 八十六	七七 九十七	六七 天作 <small>の</small> 五	
	九八 下加八	八八 九十八	七八 百零八	六八 天作 <small>の</small> 五	
		八九 百一十	七九 百一十九	六九 天作 <small>の</small> 五	
			八〇 天作 <small>の</small> 五	七〇 天作 <small>の</small> 五	
				七一 天作 <small>の</small> 五	
				七二 天作 <small>の</small> 五	
				七三 天作 <small>の</small> 五	
				七四 天作 <small>の</small> 五	
				七五 天作 <small>の</small> 五	
				七六 天作 <small>の</small> 五	
				七七 天作 <small>の</small> 五	
				七八 天作 <small>の</small> 五	
				七九 天作 <small>の</small> 五	
				八〇 天作 <small>の</small> 五	

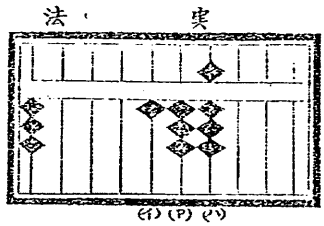
除算呼聲第二撞除法

見一 無頭作九 <small>の</small> 一	見二 無頭作九 <small>の</small> 二	見三 無頭作九 <small>の</small> 三	見四 無頭作九 <small>の</small> 四	見五 無頭作九 <small>の</small> 五	見六 無頭作九 <small>の</small> 六	見七 無頭作九 <small>の</small> 七	見八 無頭作九 <small>の</small> 八	見九 無頭作九 <small>の</small> 九
歸一 倍一	歸一 倍二	歸一 倍三	歸一 倍四	歸一 倍五	歸一 倍六	歸一 倍七	歸一 倍八	歸一 倍九

見一無頭作九の一は十ある者  
 を十三割るも一進下と割  
 リ二が引るも引る者  
 無頭の意より因て二進下  
 一と割り下す下の術を語り  
 置き其内に倍と割らる元  
へもと其十の術ハ割らる元  
 リ次の術ハ割らる者一残る  
 故見一無頭作九の一より見見  
 三等皆同ト  
 歸一倍一より一進下と  
 割らる者を割らるもと  
 次の事より一を歸一を倍  
 たり歸一倍二より一割らた  
 るものを元へ戻す者より一  
 を歸一を二を倍を其他  
 倍三倍四等皆同ト

○一例百三拾八個を三除まれば何程あるや

答四拾六個

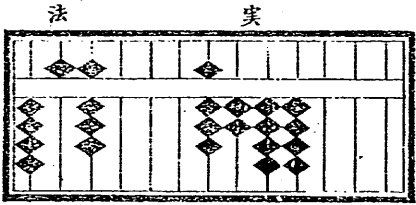


法先百三拾八個を實數として盤の中央より布き三個を法數に  
 左傍に置き法の三と實の一と見合せ除算呼聲より三  
 三と唱へゆり一を三と作り(四)一を加へ四と作り又三進う二十と  
 唱へ(四)の三個を拂ひゆり一を加ふ次は法の三と實の(四)の一と見合せ  
 又三三十一と呼ひ一を三と作り(四)一を加へ三進う二十を三度即ち  
 九進う三十と(四)の九を拂ひ(四)の三を加ふ作り即ち除き盡き  
 たる者ゆりて其商四拾六個あるを知るなり

○二例水車より一日は米四石五斗八升を搗くとま  
 れハ八拾貳石四斗四升の米ハ幾日ハ搗揚ぐるや

答拾八日

法此題は於て一日の搗米四石五斗八升を以て総米八拾二石四斗

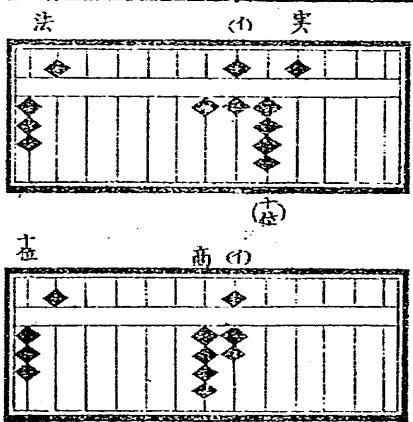


四升を除きるとま六其若干倍即ち日數を知りて四石  
 五斗八升を法數として八拾二石四斗四升を實數として盤の左右に  
 布くなり  
 總て法數二位以上の除算ハ先づ法の首位の二とて除法の首位と  
 商の九々乗數を實より減ぐる者あるが故に法の首位四を以て実  
 の八を除く四進う二十と呼び(四)の四を拂ひ(四)一を加ふ(四)の二  
 位五と相乗し一五進う五引くと唱へ(四)の五を引き又(四)の一と法の  
 三位の八と相乗し一八進う八引くと唱へ(四)の八を引くべし  
 次は法の首位四を以て實(四)の三を除き(四)の三七七と作り(四)の七  
 一作り(四)の二を加へ八と作り又四進う二十と呼び其中四を拂ひ(四)  
 の一を加へ八と作り又八と法の五と相乗し(四)の五八四と作り(四)  
 の八と法の八と相乗し(四)の六四と作り(四)の八六十四を引くべし即ち除き切  
 りたるなり其數十八とあるなり

除算位取

除算は於て其商の位を定めんは先づ法數の首位  
 と實數と同位の桁上の處に標を記し然る後法數

よき除まれば其記標の處一位とあるなり。例之ハ壹千六百四拾五個を三拾五個よき除まるときよハ實



數の四拾個ハ法數の首位三拾個と共に拾位即ち同位なるよ因リ其一桁上のの處ハ除り了りたる後ハ一位となるゆり。故よ其商ハ四拾七個ふるを確定まべきあり。

除の實法首と同ト一つ上除りたる跡ハ一位とぞ知れ

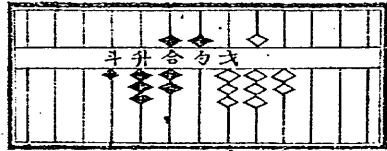
不盡 四捨五入

法數と以て實數と割るよ或ハ全く割り切まる者あり或ハ全く割り切れざるものゆり例之ハ十二個を以て四百。八個を除するときは商三十四個を得て更ハ奇零あることなり又金百圓を二十三人よ分配せんとするよハ金四圓三拾四錢七厘八毛二絲六。七。七。七。よ至り更ハ盡ることあるあり此の如きを不盡と云ふ

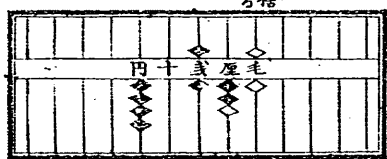
凡そ除商不盡なるときハ一位より以下三四位と取り其他と略して幾何餘と云ふ例之ハ金四圓三拾四錢七厘八毛二六。七を略して四圓三拾四錢七厘八

毛餘と云ふが如し又一位以下三四位目の次は来る  
數四以下あるときり之を捨て五以上なるときり之  
を取りて十は満るとり前位より一を進め計算すること

四捨の圖



五入の圖



とあり之を四捨五入と云ふ例之  
米壹斗三升七合五夕三戈八二を  
略して壹斗三升七合五夕と  
金四圓六錢二厘六毛の六毛を切  
り上げると四圓六錢三厘となり  
計算するが如し日常實際の計算  
に臨んで四捨五入を用ゆること  
多し

除法問題第一

左の實數を法數を以て除きべし

實數

法數

(一) 貳拾四個	二個	四個	八個
(二) 三拾六個	三個	六個	九個
(三) 三百貳拾個	四個	八個	五個
(四) 七百五拾六個	七個	九個	六個
(五) 千五百七拾五個	五個	三個	七個
(六) 七千九百九拾貳個	四個	九個	六個
(七) 貳万七千八百六拾四個	三個	四個	二個
(八) 拾四万五千百五拾貳個	二三四五六七八九個		



九	貳千九百八拾個	拾	個	貳拾	個
十	貳百六拾四個	拾	壹個	拾貳	個
十一	八百六拾四個	拾	六個	拾八	個
十二	三千百。五個	廿	三個	廿七	個
十三	四千貳百六拾三個	廿	九個	廿	壹個
十四	壹萬三百六拾八個	卅	六個	卅	二個
十五	壹萬五千四百三拾五個	四	拾五個	四	拾九個
十六	壹萬七千七百八拾四個	五	拾二個	五	拾七個
十七	五萬三千八百五拾六個	六	拾六個	六	拾八個
十八	八萬七千貳百九拾五個	七	拾九個	八	拾五個
十九	貳拾三萬。百七拾五個	九	拾九個	九	拾三個

二十	三拾五萬六千四百五拾四個	百	二十三個	百	三十八個
廿一	四拾九萬六千八百貳拾五個	百	六十七個	百	七十五個
廿二	百八拾九萬五千五百貳拾六個	二	百五十八個	二	百三十七個
廿三	三拾五萬四千七百四拾四個	三	百七十九個	四	百六十八個
廿四	九百五拾五萬三千七百五拾三個	五	百三十一個	六	百九十二個
廿五	六百八拾九萬九千九百八拾三個	六	百八十三個	七	百七十七個
廿六	貳千百拾七萬八千八百個	八	百八十八個	九	百五十四個
廿七	四拾個	一	個二分五厘	貳	分五厘
廿八	七個二分九厘	三	分七厘五毛	四	分八厘六毛
廿九	八百拾六萬七千七百拾四個	七	百。六個	五	百。三個
三十	貳萬八千三百七拾壹個	三	百八拾六個	三	百七拾五個

算學

卷四

(壬) 金八千三百貳拾五兩	貳拾五除八	三拾七除八
(癸) 金七萬五千四百八拾兩	七拾四個	六拾八個
(甲) 藥拾貳萬三千三百七拾貳斤	貳百九十八個	三百四拾五個
(乙) 茶三百八拾九石四十五百四拾壹斤五錢	八百八十二個	六百六十三個
(丙) 米貳拾三萬七千九拾石六斗七升貳合	四百八十九個	五百四十六個
(丁) 麥二萬六千八百三拾九石五斗壹升貳合	五個四分九厘	八個七分三厘
(戊) 金拾五萬兩	以下(運)運不盡者	三百六十五個
(己) 金三百四拾八兩貳拾五錢八厘	四分六厘七毛	六分七厘八毫
(庚) 絹八千七百三拾六丈七尺三寸九分貳厘	九拾九個六分	五十六個九分
(辛) 繩四百五拾方尺	七百六十九個	三百四十六個
(壬) 絲六百五拾九貫百貳拾九匁	百三拾五個	貳百四拾五個

(甲) 筆三百四萬五千五百拾貳本	壹千二百三十四個	二千四百六十八個
(乙) 金七千八百八拾壹兩貳拾四錢四厘	壹千三百五十七個	壹千七百六十四個
(丙) 金六萬零八百三拾四兩五拾六錢	三千四百五十六個	二千三百四十五個
(丁) 木綿三千貳百方尺	二千。四十八個	八千九百九十二個
(戊) 半紙百枚	四拾個九分六厘	二拾個四分八厘
(己) 金塊目方七分	七千六百六十八個	三千五百八拾四個
(庚) 銀塊目方六厘	壹千。二十四個	四百九個六分
(辛) 鐵壹億五千八百九拾六方寸壹拾頓	二千三百六十一個	六千七百六十三個
(壬) 物數拾億個	單。九十六個	壹千。二十四個
(癸) 金六千七百四兩八拾壹錢六厘四毛	六千七百九十九個	九千八百七十六個
(甲) 油貳萬七拾六石六斗三升二合壹六	四千。八個	六千九百。二個

- (重) 六億七千五百九十九萬七千七百四十五個 壹万二千三百四拾五個
- (雷) 米壹万七千三百七拾七石貳斗五升五合勺四牙 三万七千九拾六個
- (重) 豆三拾四万壹千六百六拾三万九千九百九十五俵 七万五千三百二個
- (受) 酒百九拾貳万壹千壹百拾三斗壹升九勺 三個八分九厘六毛七糸
- (等) 五個二分二毛六糸 四毛六忽二微五纖
- (美) 金九千九百九拾八圓九拾錢壹厘壹 九万九千九百九十九個
- (美) 貳億四千四百拾四万六千二百拾五個 壹百三拾五個三万四除八
- (辛) 四拾六万二千三百五拾六個四分八厘 貳拾六万二千四百拾四個
- (空) 玄米八拾万石 五拾二万四千二百八拾八個
- (空) 麻布三尺六寸五分 三分九厘六糸二忽五微

除法問題第二

- (一) 金三百貳拾四圓を拾貳除せよ何程あるや 二
- (二) 金四百四拾八圓を拾四除せよ何程あるや 三
- (三) 米百石を拾六に等分せよ何程あるや 六
- (四) 豆百石を廿二に等分せよ何程あるや 四
- (五) 絹五百七拾五尺を貳拾三除せよ何程あるや 二
- (六) 繩六拾七丈五尺を三拾六除せよ何程あるや 二
- (七) 炭六千九百四拾四俵を五拾六除せよ何程あるや 一
- (八) 柴八千七百七拾貳束を六拾八除せよ何程あるや 一
- (九) 銀壹貫九百七拾四匁を八拾四に等分せよ何程あるや 二
- (十) 茶三貫四百九拾六匁を九拾五に等分せよ何程あるや 四

(一) 金四百五拾田を以て米七拾五石を買へり然らるる  
売石の代金幾田ありや

(二) 或人八拾六坪の田地を賣て代金貳拾九田六拾七  
錢を受取れり然らるる売坪の價何程ありや

(三) 金七拾貳田より米拾壹石五斗貳升を賣るとき金  
壹田より付幾何を賣るや

(四) 麻布壹端即ち貳丈六尺より代金貳田七拾五錢六  
厘ありと然らるる売尺の價ハ何程ありや

(五) 白米三拾貳石四斗を以て貧民百三拾五人に分ち  
與ふるハ売人の受る所何程ありや

(六) 金七拾九田八拾錢より百六拾八端の木棉を買へ

り此木棉壹端の代金幾何ありや

(七) 道路修繕費貳百五拾壹田六拾錢あり之を貳百九  
拾六戸より課せられハ売戸の出金何程ありや

(八) 金壹万六千四百貳拾五田ハ三百六拾五田の幾倍  
ありや

(九) 長壹千五百九拾八丈壹尺七寸ハ五拾七丈八尺の  
幾倍ありや

(十) 金四百六田貳拾五錢を以て壹個より付き壹田貳拾  
五錢の物品を買ふときハ幾個を得るや

(十一) 玄米百六拾四石七斗あり之を四斗五升入りの俵  
より充つるときハ幾俵とありや

(三) 五田の金貨よそ六百八拾五田あり然らバ貨幣の  
數幾個あるや

(四) 田地五百四拾七畝よそ米百八拾石五斗壹升を収  
む然らそ壹畝毎よ幾何の収米あるや

(五) 或人壹石よ付き六田五拾弍の大豆若干石を賣リ  
よ金八拾四田五拾錢を受取よりと云ふ此人幾何  
の豆を賣りよ

(六) 金拾八田五弍よそ壹樽よ三斗八升入りの酒五樽  
を買へり然らそ此酒壹升の價幾何あるや

(七) 拾貳個よそ壹組の時計八組を買ひ代金七百五田  
六拾錢を拂へり此時計壹個の價何程あるや

(八) 或人壹年貳割の利よそ若干金を貸し三年の後利  
金總計貳千百三拾八田四拾錢を受取より然らそ  
元金幾何ありよ

(九) 火災ありよ金貳千三百五拾田よ白米百五拾三石  
貳斗よを罹災者千八百六拾八人よ分ち與へんと  
よ各幾何ありよ可ありよ但し金八厘位米八合位  
よ切り上げ残り金米ハ之を與へず

(十) 玄米三拾五石貳斗小豆貳拾八石貳斗麦四拾貳石  
五斗八升あり今之を米ハ四斗五升入り小豆ハ四  
斗貳升入り麦ハ三斗五升入りの俵よ作るよ各幾  
俵よありよ

加減乗除混題 四則應用問題

- (一) 金八拾圓を以て三拾五人に分ち與ふるに壹圓貳拾五錢餘ると然らば壹人の得る所幾何あるや
- (二) 米壹石の價若干圓あり今之を拾三石賣りて金壹百圓の紙幣壹枚を受取り拾五圓五拾錢の過金を渡せりと云ふ壹石の價何程あるや
- (三) 大小の二數あり其和ハ七百三拾八個あり其差ハ六拾四個ありと云ふ此二數各幾何あるや
- (四) 甲乙二人の所持金を合されば五百七拾六圓七拾九錢ありと乙ハ甲より百貳拾三圓六拾壹錢少ふと云ふ各の所持金何程ありや

- (五) 元金八百七拾六圓五拾錢を以て商法を營むに壹年の終りに至り元利合せて壹千貳百五拾圓を得たに其内諸入費百七拾貳圓三拾錢を引去り純利金を貳拾五人に配分されを各所得何程あるや
- (六) 玄米六拾七石三斗八升あり今之を四斗五升俵に作るに若干俵と端米三斗三升とあり俵數何程あるや
- (七) 或人賣代金九百七拾圓ありと圖らるる分散係り僅に貳百拾壹圓六拾錢を請取たりと云ふ壹圓に付き幾何の損に當るや
- (八) 壹俵五斗入りの麦百七拾五俵あり之を四斗貳升

俵より作り直さるるハ幾俵とあるや

(九) 或人壹端五田貳拾五錢の絹と三田六拾七匁の紬とを等しく買ひ代金三百四拾七田八拾八匁を拂へりと云ふ其端數何程あるや

(十) 壹田より付き三斗換の米百六拾五石と三斗三升換の麦五百九拾四石とを以て綿貳万五千斤を換るときは損益ありと云ふ綿壹斤の價何程あるや

(十一) 甲乙の脚夫あり百六拾四里の距離を東西より同時に出立し途中に於て相出逢へり但し甲八日九里半を歩む乙八拾壹里を歩むと云ふ然らば出立の後出逢ふ迄の日數ハ幾何

(十二) 若干數あるを甲乙丙の三部に分つ其甲乙を合せを七拾貳個甲丙を合せを九拾五個又乙丙を合せを百拾三個ありと云ふ若干數ハ幾何ありと云ふ三數各何程あるや

(十三) 三百六拾個より某數の拾五倍を減し之を五除する者ハ三拾九個ありと云ふ某數何程ありや

(十四) 間口貳拾四間半奥行貳拾七間の地所あるを今之を奥行三拾八間の地面と換へんとするときは間口何間ありと云ふ可あるや

(十五) 縦三拾七間横貳拾三間半の地面あり此内より九拾六坪の池を掘り其餘を茶園とす一壹坪より六株の

茶を裁ゆるときハ総計幾株あるや

(六) 壺端よ付き四田五拾銭の絹八拾五端を賣り其替りよ壺端よ付き三田貳拾銭の帷子七拾二端と壺端若干銭の金中貳百四拾端を受取たりと云ふ然らるを金中壺端の代金何程よ當るや

(七) 商人あり玄米若干石を買ふよ金壺田よ付き壺斗貳升五合の割あり今之を貳升五合高く賣りよ金百五拾田の利ありと云ふ此人幾何石の米を買ひしや又其元金総計ハ如何

(八) 壺介よ付き三拾貳銭の茶數拾斤を買ひ之を壺介毎よ四銭の利を加へて賣るときハ原價を得る後

尚五斤を餘ると云ふ其買ひし斤數何程あるや

(九) 直形の園あり縦ハ横より貳拾七間半長くよ周圍ハ貳百二拾三間わりと云ふ然らる此園の縦横各何間あるや

(十) 牧夫わり壺足よ付き金三拾五田よ馬若干足を買ひ金貳拾田を残せり然るよ若し此馬を壺足貳拾田よ買ふあらるを金貳百田を残すと云ふ牧夫の買ひし馬ハ幾足あり元何田の金を有せしや

(十一) 木棉あり其丈ケを測らんときよ偶々鯨尺あり因て曲尺よを測ると六丈六尺五寸ある之を鯨尺の寸法よ直まるときハ何丈あるや



(三) 松七、竹造、梅吉の三友人用事ありて大坂へ同行せり其入費左に記を通りよる之を三人に等分せしむる各売人の費用何程に當り也又之を出入差引勘定せると如何なる可き也

覺

- 一金貳拾錢 ステーション迄 人力車代 出金者松七
- 一金 五錢 同所 茶代 同 人
- 一金壹圓貳拾錢 瀛車代 同 人
- 一金 三拾錢 進上物 菓子代 出金者梅吉
- 一金 七拾五錢 昼飯代 出金者竹造
- 一金 拾五錢 分車代 同 人

- 一金 九錢 博覽會 通券代 出金者松七
  - 一金 拾五錢 同所 茶菓代 同 人
  - 一金壹圓貳拾錢 及り 瀛車代 出金者竹造
- 右 別ニ左之受取書

一金壹圓八拾錢 三人様 法領り代

外に金五拾錢

右を通り慥に法領り代也

大坂天満菅原町 和泉屋傳八

八月廿六日

上

(三)町會は於て小學校費左の豫算書の通り議決せり  
因て其収入の不足金を表家六百四拾三軒裏家貳  
百三拾五軒の戸數に割付け十二ヶ月間に徴集せん  
とを然るときハ毎戸壹ヶ月の出金高何程ある也  
但し裏家ハ表家の半減とす

支出之部

一金壹千九百八拾四圓七拾五錢

小學校費

内詳

- 一金九拾六圓
- 一金九百八拾七圓五拾錢
- 一金八拾四圓
- 一金六拾三圓五拾錢
- 一金貳百五拾圓

- 学務委員手当
- 教員給料
- 小使 燃料
- 教員修養金
- 書籍 器械費

- 一金三百七拾五圓
- 一金貳拾壹圓五拾錢
- 一金八圓七拾五錢
- 一金拾三圓五拾錢
- 一金八拾五圓

- 教協修繕費
- 生徒 費
- 学紙墨代
- 炭油茶代
- 雜 費

右 収入之部

一金壹千五百拾壹圓六錢五厘

収入豫算額

- 内詳
- 一金五百八拾五圓二拾錢
- 一金七百六拾九圓五拾八錢五厘
- 一金三拾七圓五拾錢
- 一金貳拾五圓
- 一金九拾三圓六拾八錢

- 積立金利息
- 地價割収入
- 授業料
- 寄付金
- 雜収入

④或る銀行に於て半季末決算報告を為す時、當り  
 借貸勘定の上利益金三万五千七百六拾六圓三拾  
 六錢九厘あり此内金三千百四拾壹圓三拾六錢九  
 厘を後半季繰込高と、其餘を株金四拾五万圓と  
 割付ると知る。壹株即ち百圓と付何程に當るや  
 ⑤東京の商人某も、者壹疋金拾三圓五拾錢の縮緬  
 五拾疋、拾壹圓の紬七拾五疋、貳圓五拾錢の河内木  
 綿六拾七疋、拾三圓貳拾錢の羽二重貳拾五疋を買  
 へ横濱に往き米國人某に縮緬四拾五疋を七百六  
 拾壹圓と紬五拾疋を五百六拾五圓と羽二重悉皆  
 を三百六拾七圓五拾錢と賣りたる。其後五六日を

經て物價大に下落せしむるに因り止むを得ず残りの  
 縮緬を壹疋拾貳圓八拾五錢と紬を壹疋拾圓六拾  
 錢と木綿壹疋を壹圓九拾三錢と賣拂ひ直ち東  
 京に帰り運賃漁車代旅宿費等を總勘をせし共  
 貳拾八圓五拾錢ありと云ふ然らば此商賣に於て  
 幾何の利益を得しや  
 ⑥慈善者あり冗費を節儉し、毎月金八圓七拾貳錢  
 を餘すの法を立て積り貳百圓と充つるに至せし。小  
 學校に献金せんとす然らば此人今月より後幾個  
 月も、其目的を達すべきや  
 ⑦上下二種の茶あり上茶ハ壹斤の代價金六拾五錢

ろーろ下茶八壺斤金四拾八錢あり今上茶九斤は  
下茶六斤を混しり壺斤金六拾錢より賣るとき壺斤  
は付き何程の利益あるや

(丙) 木綿二丈六尺の價金壺田六拾九錢あるとき同ト  
木綿八尺の價ハ何程あるや

(辰) 又木綿八尺の代金五拾二錢あるとき其木綿二丈  
六尺の代金何程あるや

(申) 砂糖壺斤即ち百六拾匁の代價貳拾五錢あるとき  
金拾錢あるハ何匁の砂糖を賣るべきや

(酉) 砂糖百六拾匁の代價貳拾五錢あるとき百貳拾五  
匁の代金ハ何程あるや

(壬) 羅紗四尺の價ハ「ラ子」ハ拾五尺の價ハ同ト今「ラ  
子」ハ壺尺の價貳拾四匁とせハ羅紗八拾五尺の  
價ハ何程あるや

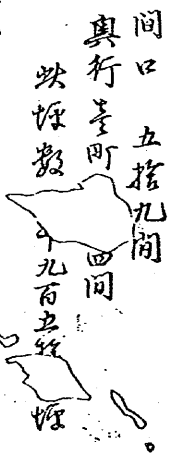
(癸) 金貳田五拾匁を以テ筆壺本の價壺匁貳厘墨壺挺  
の價七錢五厘の者各同數を買ひしハ六匁四厘餘  
ると云へり筆墨各幾何あるや

(甲) 甲乙二人の脚夫あり甲ハ壺時間ハ五拾六町を歩  
こ乙ハ四拾二町を往くべト今同時ハ同處を出立  
し同ト方向ハ進むとき甲ハ壺千三百貳拾三町  
の道程ハ達し直ハ帰途ハ趣き乙ハ出逢しと云ふ  
乙ハ初より幾町を進こト云ふ

(五)左の如き古證書より虫蝕の處あり其數を補ふべし

證

一地所



右を地味所あり他所今度貴殿へ譲り

(六)暑中八日間の熱度を測りて左表の如し其平均最高最低數并より高低平均數を求むべし

日	天候	最高度	最低度
八月六日	雨	八拾七度四分	六拾壹度三分
同 七日	曇	八拾八度四分	六拾三度四分
同 八日	晴	九拾壹度三分	六拾七度四分
同 九日	晴	九拾五度四分	六拾八度七分
同 十日	快晴	九拾四度七分	五拾七度九分
同 十一日	曇	八拾八度九分	五拾九度三分
同 十二日	風雷	七拾九度六分	六拾四度六分
同 十三日	曇	八拾〇度二分	六拾二度五分

(三) 麦粉壹俵の價壹田八拾貳錢五厘より百八拾俵を  
買ひ之を賣らば一俵毎に壹匁八厘の運賃雜費を  
拂ひ全利三拾壹田六拾八匁を得りと云然らば  
一俵の賣價何程あるや

(四) 玄米壹石を搗り壹割二分を減らるとき白米八  
斗八升を得べし今同ト割合を以て白米六石五斗  
二升を得んば玄米幾何を要すべきや

(五) 路程ハ六尺を壹間と一六拾間を壹町と一三拾六  
町を壹里とを今壹万三千五百七拾五尺を里町間  
より測るときハ何程あるや

(六) 又三万壹千六百九拾三尺ハ幾里幾町幾間幾尺とある

や

(一) 時數ハ六拾秒を壹分と一六拾分を壹時と一ニ拾  
四時を壹日とを今三万貳千五百九拾五秒を時分  
秒より直るときハ何程あるや

(二) 又三拾四方八千三百五拾六秒を日時分秒より直ら  
るときハ何程あるや

(三) 爰に縮緬と紬とあり各其壹足の價を知らざれば  
とも縮緬ハ紬より壹足より付き五田貳拾五匁貴き  
の故に紬拾八足の價と縮緬拾壹足の價と等しと  
云ふ各壹足の價何程あるや

(四) 絹紬の二種あり絹八足と紬五足の價を合計せむ

九拾四田あり又絹九疋と紬四疋の價を合計せむ  
九拾六田ありと然るとき各壺疋の價ハ何程な  
るや

(置) 壺時間ハ壺里を流る大河あり其一港より甲号  
商船壺令時は三拾間の速を以て下流ハ出帆一三  
町半の處ハ到るとき壺令時は三拾六間進む乙号  
流船同港を發し既ハ某港ハ着るとき後八分時を過  
り甲船來着せりと云ふ然らば此兩港の距離ハ幾  
町ありと知るや

除法答

實物の計算答

- (一) 三枚      三個      (二) 四本      四個      (三) 六錢      六個
- (四) 九錢      九個      (五) 五拾枚      五拾個      (六) 拾五組      拾五個
- (七) 七錢      七個      (八) 拾三田      拾三個      (九) 五枚      五個

除法問題第一答

- (一) 拾三個      六個      (二) 拾三個      六個      (三) 拾三個      四個
- (三) 八拾個      四拾個      (四) 百八個      八拾四個      百六個
- (五) 三百拾個      五百五個      (六) 千九百八個      八百八個      千五個
- (七) 九千二百拾個      六千九百六個
- (八) 七万二千五百七十六個      (九) 八千三百八拾四個      (四) 三万六千二百八拾八個

(甲) 二万九千三拾個四分

(乙) 二万四千九百九十二個

(丙) 二万七百三十六個

(丁) 壹万六千四百拾四個

(戊) 壹万六千六百二十八個

(己) 二百九拾八個

(庚) 百四十九個

(辛) 二十四個

(壬) 二十二個

(癸) 五拾四個

(甲) 四十八個

(乙) 百廿五個

(丙) 百十五個

(丑) 百四十七個

(寅) 二百〇三個

(卯) 二百廿八個

(辰) 三百二十四個

(未) 三百四十三個

(申) 三百十五個

(酉) 三百四十二個

(戌) 三百十二個

(亥) 八百十六個

(甲) 七百九十二個

(乙) 六千百五個

(丙) 千二拾七個

(卯) 二千三百廿五個

(辰) 二千四百七十五個

(巳) 二千九百六個

(午) 二千五百八十三個

(未) 二千九百七十五個

(申) 二千八百三十九個

(酉) 七千三百四十七個

(戌) 七千九百九拾八個

(亥) 九百三十六個

(甲) 七百五十八個

(乙) 壹万七千九百九拾壹個

(丙) 壹万三千八百〇六個

(丁) 壹万百壹個

(戊) 八千七十九個

(己) 二万三千六百五拾個

(庚) 二万二千二百個

(甲) 三拾貳個

(乙) 百六拾個

(丙) 四五拾壹個二分

(丁) 二百五拾六個

(戊) 八拾九個四分

(己) 拾五個

(庚) 三百八拾八個分

(辛) 三百個

(己) 壹万壹千五百六十九個

(庚) 壹万零三百零八個

(辛) 七拾三個五分

(壬) 七拾五個六分五厘

(庚) 三百三拾三

(辛) 二百二拾五

(壬) 壹千二拾四

(癸) 壹千百拾四

(辛) 四百拾四斤

(壬) 三百五拾七斤分

(癸) 單單拾五斤分

(甲) 五斤八分七厘四毫

(壬) 四百八拾四石八斗四分八分

(癸) 四百三拾四石二斗三分二分

(癸) 四千八百八拾八石八斗

(甲) 三千〇七拾四石四斗

(甲) 四百拾四九拾五錢八厘九毫

(乙) 三百六十四錢七拾四錢八厘四毫六分

(乙) 七百四拾五錢七拾三錢四厘四毫七厘

(丙) 五百拾三錢四拾五錢四厘八毫六分

(丙) 八拾七丈七尺壹寸八分二厘六毫五厘

(丁) 百五拾三丈五尺四寸五分五厘四毫三分

(丁) 五千八百五拾壹尺七寸五分五厘五六分

(戊) 壹万三千〇五尺七寸八分三厘六分



(丑) 四貫八百八十二分四分三厘七毛。三七余

二貫六百九十及三分三厘二毛四八九余

(寅) 二千四百六十八本

壹千二百三十四本

(卯) 五田二十九錢三厘

四田。七錢壹厘

(辰) 拾八田七拾六錢

貳拾七田六拾四錢八厘

(巳) 壹方五千六百二十五尺

三千九百。六尺二寸五分

(午) 二枚四分四厘壹毛四。六二五

四枚八分八厘二毛八二五

(未) 九忽七微六五六二五

壹系九忽五微三二五

(申) 五忽八微五九三七五

壹系四忽六四八三七五

(酉) 七方。三百。八噸

二萬三千四百三十六噸

(戌) 二十四方四百半個六分三厘五毛

九拾七方六千五百六十二個五分

(亥) 九拾八錢七厘六毛

六拾七錢八厘九毛

(壹) 六分九合。二才

四升。八才

(貳) 五方四千三百二十一個

(壹) 四斗五升八合。四才

(參) 四萬五千三百七拾二俵半

(貳) 四拾九萬三千。二拾七石

(肆) 壹千貳百八十個六分四厘

(參) 九錢八厘九毛九

(伍) 八毛

(肆) 壹個七分六厘三毛七系五忽

(陸) 壹石五斗二分五合八分七厘九。六二五

(陸) 九寸三分四厘四毛

除法問題第二卷

(一) 二拾七田

(二) 三拾貳田

(三) 六石二斗五升

(四) 三石壹斗二分五合

(五) 二拾五尺

(六) 壹丈八尺七寸叁

(七) 百二拾四俵

(八) 百二拾九束

(九) 二拾三奴五分

(十) 三拾六分八分

(十一) 六田

(十二) 三千四錢五厘

(十三) 壹斗六分

(十四) 十錢六厘

(十五) 二斗四升

(十六) 四拾七錢五厘

(乙) 八拾五錢

(丙) 四拾五倍

(丁) 二拾七倍六分五厘 (申) 三百二拾五個

(甲) 三百六拾六俵

(乙) 百十七個

(丙) 三斗三升

(丁) 拾三石

(甲) 九錢五厘

(乙) 七斗三十五錢

(丙) 三千五百六十四 (丁) 壹斗三錢八厘

八升二合

金五錢六厘 米二升四合錢

(丙) 米七十八俵

端米壹斗殘

小豆六拾七俵

端六升殘

麥百二拾壹俵 端二斗三升殘

加減乘除混題答

(一) 貳四二拾五錢

(二) 六斗五拾錢

(三) 大四百壹個

小三百三拾七個

(四) 甲 三百五拾四二拾錢

乙 貳百廿四斗九錢

(五) 八斗四錢八厘

(六) 百四拾九俵

(七) 七拾八錢壹厘八毫余 (八) 貳百八俵

端米壹斗四升殘

(九) 各三拾九端

(十) 九錢四厘

(十一) 八日

(十二) 貳拾七個

乙 四拾五個

丙 六拾八個

(十三) 拾壹個

(十四) 拾七間二尺四寸余

即 十七間零七余

(十五) 罕六百四拾壹株

(十六) 六拾三錢三厘七毛五絲

(十七) 七拾五石

六百四

(十八) 四拾五斤

(十九) 六拾九間半

橫 四拾二間

(二十) 拾貳疋

四百四拾四

(二十一) 五丈三尺二寸

(二十二) 壹人二付 二付拾三錢

竹造八 三錢五

梅吉八 壹斗三錢五 松七ノ灰七ノ

(二十三) 表家 五錢二厘

裏家 二錢六厘

過剩壹ヶ年三ノ 八拾六錢七厘

(二十四) 百四二付 七斗廿五錢

(二十五) 利益 百三拾六斗六錢

(二十六) 壹年拾壹ヶ月

(二十七) 壹錢八厘

(二十八) 五拾二錢

(二十九) 壹斗四六拾九錢

(三十) 六拾四匁

(三十一) 拾九錢五厘三二五

(三十二) 七拾六斗五拾錢

(三十三) 各 貳拾八ノ

(三十四) 壹千百三十四町

(三十五) 與行 壹町三拾四間

坪數 四千九百五拾六坪

(三十六) 最高平均 八拾八度三分 器五入

(三十七) 最低平均 六拾三度壹分

高低平均 七拾五度七分

(三十八) 二斗壹錢九厘

(三十九) 七石四斗九合九餘

K 120.43  
10

- (五) 壹里壹町四拾二間三尺 (甲) 貳里拾六町二間壹尺 (乙) 九時三分拾五秒
- (五) 四日四拾五分五拾六秒 (乙) 縮編 拾三四五拾秒 八四二拾五秒
- (五) 縮編 八四
- (五) 六四 (五) 四里三町三拾六間

開發的  
新主義  
學校用珠算書卷之四終

穩堂青木彫

珠算書

明治十七年五月二十七日版權免許  
同 廿 年三月 再 刻

編者 京都府平民 田中竹次郎

出版人 上京區第廿八組突抜町八番戶 京都府平民 大黒屋太郎右衛門

發賣所

京都河原町通三條下二丁目

教科書出版所 大黒屋書舖

